

◇下川町木質原料製造施設の概要◇

目的

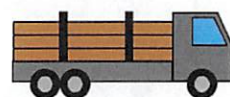
積雪寒冷地である北海道では、暖房に使用する化石燃料に依存する傾向が強いことなどから、二酸化炭素排出量が多く、民生（家庭）部門における二酸化炭素の排出割合は、全国に比べて高い数値となっています。

そうした中で、大幅な二酸化炭素を削減するため、地球温暖化対策として効果のある木質バイオマス燃料による木質バイオマスボイラーの整備を推進し、除間伐事業などから発生する林地残材や河川・林道支障木などの集積及び製造・供給施設として、木質原料製造施設を設置しました。



木質原料資源

林地残材等
河川支障木
道路支障木
エネルギー作物（ヤナギ）



収集・運搬

受入料金は**無料**です。

- ▼1立方メートルあたり185kg程度（含水率50%以下）
- ▼重油1リットル＝木くず約3.26キログラム
- ※重油1Lあたり発熱量39.1MJ
- ※木くず1kgあたり発熱量12.0MJ（含水率50%）



木質バイオマスボイラー

育苗施設	238 t (1,286m ³)
地域熱供給施設 (役場・消防・公民館・総合福祉センター)	384 t (2,076m ³)
高齢者複合施設	235 t (1,270m ³)
一の橋地区	360 t (1,946m ³)
合計	1,217 t (6,578m ³)



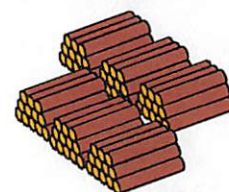
供給



施設概要

- ◇敷地面積 9,790m²
- ◇原料保管施設 320.16m²（鉄骨平屋建）
 - 製品保管室、トラックスケール、計量室、機械格納庫
- ◇製造等機械
 - 自走式木材破砕機、グラップル、ホイローダ、ロータリースクリーン、ベルトコンベア
- ◇総事業費 129,477千円（平成20年度～平成21年度）

資源受入・乾燥



原料保管可能量4,298t(7,162m³程度)

4,298t

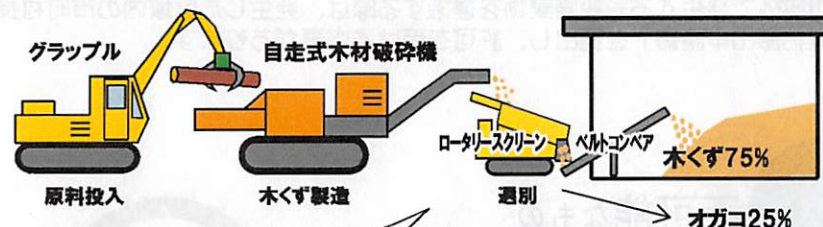


天然乾燥 含水率 100%→50%

3,224t

原料製造・貯蔵

製造期間 4月～5月、11月～3月



- ①木くず 長さ25mm以下(1インチ)
- ②オガコ 長さ8mm以下

規格品の製造能力
1時間⇒2.5t
1日⇒15.9t ※6時間稼動

原料・オガコ運搬



受け入れ可能なもの

森林資源



○主伐、除間伐時の
追い上げ材等

廃棄物

一般廃棄物

一般家庭廃棄物

○庭木の剪定木等

事業活動廃棄物

○河川、道路管理
上で支障となる木

産業廃棄物

事業活動廃棄物

○河川、道路工事
で発生する支障木



※産業廃棄物を運搬する際は、「産業廃棄物の処理委託に関する契約」を締結する必要がありますので、事前にお問合せ先までご連絡ください。

※下川町外で発生する一般廃棄物を運搬する際は、発生した区域内の市町村長へ「一般廃棄物搬出申請書」を提出し、許可を受ける必要があります。

受け入れ不可能なもの

- 伐根
- 枝・葉
- 建設廃材、家具類
- 著しく泥が付いたり、腐敗している木材等



位置



◇所在地 北海道上川郡下川町緑町47番地1

◇営業時間 午前8時30分～午後5時15分

◇休業日 日曜日、土曜日、12/31～1/5、
国民の祝日に関する法律に規定する日



お問合せ先

下川町森林総合産業推進課
TEL 01655-4-2511 FAX 016554-2517
〒098-1206 北海道上川郡下川町幸町63番地
URL <http://www.town.shimokawa.hokkaido.jp>
E-mail s-ringyo@town.shimokawa.hokkaido.jp

